

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 30 年 2 月 27 日

独立行政法人労働者健康安全機構
契約担当役 理 事 亀澤 典子

1 工事概要

- (1) 工事名 大阪労災病院構内整備工事
- (2) 工事場所 大阪府堺市北区長曾根 1179-3
- (3) 工事内容 本工事は、次に掲げる工事を行うものである。

1) 取りこわし

(1) 宿舎K棟

取りこわし一式(杭の引抜き、基礎部、地上部取りこわし)

鉄筋コンクリート造 4階建

建築面積 311.92m²

延べ面積 1,167.70m²

(2) 宿舎L棟

取りこわし一式(ラップルコンクリート、基礎部、地上部取りこわし)

鉄筋コンクリート造 5階建

建築面積 463.90m²

延べ面積 1,966.80m²

(3) 宿舎M棟

取りこわし一式(ラップルコンクリート、基礎部、地上部取りこわし)

鉄筋コンクリート造 8階建

建築面積 830.70m²

延べ面積 5,269.36m²

(4) 看護学校

取りこわし一式(杭の引抜き、基礎部(GL+400以下)取りこわし)
(GL+400より上部は解体済)

鉄筋コンクリート造 3階建

建築面積 964.48m²

(5) 学生宿舎

取りこわし一式(ラップルコンクリート、基礎部(GL+300以下)取りこわし)
(GL+300より上部は解体済)

鉄筋コンクリート造 5階建
建築面積 791.26m²

(6) 体育館

取りこわし一式 (ラップルコンクリート、基礎部 (GL+200 以下) 取りこわし) (GL+200 より上部は解体済)

鉄筋コンクリート造 2階建
建築面積 667.53m²

(7) 職員2段式駐車場

取りこわし一式 (基礎部、地上部取りこわし)

鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 平屋建
建築面積 1,327.31m²
延べ面積 1,466.49m²

(8) 外来2段式駐車場

取りこわし一式 (基礎部、地上部取りこわし)

鉄骨造 平屋建
建築面積 935.54m²
延べ面積 935.54m²

(9) 外構

a) 舗装 取りこわし
b) 屋外排水設備 取りこわし

(10) 工作物

a) 囲障 取りこわし
b) 駐輪場 取りこわし
c) プレハブ 取りこわし
d) 地中埋設物 取りこわし

(11) 既存樹木 伐採伐根

(12) 設備

a) 電気設備 取りこわし
b) 機械設備 取りこわし

2) その他

(1) 整地 整地一式

(2) 切り回し

a) 電気設備 改修一式
b) 機械設備 改修一式

(4) 工期 契約締結の翌日から平成31年5月31日まで

(5) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (平成12年法律第104号) に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等

の実施が義務付けられた工事である。

- (6) 本工事において、独立行政法人労働者健康安全機構会計規程「低入札価格の調査に関する達(平成29年4月27日改正)」に基づく価格(以下「調査基準価格」という。)を下回った価格をもって契約する場合は、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置をすること。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令第70条及び71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 厚生労働省から平成29・30年度有資格者名簿[建設工事]のうち近畿地域における建築一式工事の一般競争参加資格の認定を受けていること(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、厚生労働省から一般競争参加資格の再認定を受けていること)。
- (3) 厚生労働省の建設工事に係る平成29・30年度一般競争参加資格の認定の際に提出した経営事項審査結果通知書の写しに記載された建築一式工事の総合評点が1,050点以上であること((2)の再認定を受けた者にあつては、当該再認定の際の建築一式工事の総合評点が1,050点以上であること。)
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者((2)の再認定を受けた者を除く。)でないこと。
- (5) 平成14年4月1日以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した下記(ア)又は(イ)いずれかの要件を満たす工事の施工実績を有すること。(イ)の建物用途は、病院、試験・研究所、事務所・庁舎又は学校とする。
- (ア) 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造で延べ面積3,000m²以上の建築物の解体(基礎の解体を含む。)工事
- (イ) 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造で、一棟の延べ面積が1,500m²以上の建築物の建築一式(躯体、内装、外装の全てを含む新築又は増築(増築にあつては増築部分とする。))工事
- ただし、共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。異工種建設共同企業体の場合は、協定書による分担工事の実績のみ同種工事の実績として認める。
- (6) 次に掲げる基準を満たす主任(監理)技術者を当該工事に専任で配置できること。なお、複数の技術者を申請する場合は、申請する全ての者について次に掲げる基準を満たしていること。

ア 1級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者である

こと。なお、「これと同等以上の資格を有する者」とは、一級建築士の免許を有する者又は国土交通大臣若しくは建設大臣が1級建築施工管理技士と同等以上の能力を有すると認定した者である。

イ 平成14年4月1日以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した、(5)に掲げる経験を有する者であること。

ただし、共同企業体の構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。(異工種建設工事共同企業体としての実績は、協定書による分担工事における経験のみ同種工事の実績として認める)。

ウ 監理技術者は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

エ 配置予定の主任(監理)技術者にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係があることを証明する資料を提出すること。

(7) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)及び競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、独立行政法人労働者健康安全機構理事長から独立行政法人労働者健康安全機構の工事請負契約に係る指名停止等の措置要領(平成7年3月1日付け労働福祉発第350号)に基づく指名停止を受けていないこと。

(8) 1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

3 入札手続等

(1) 担当部課

〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町1番1号
独立行政法人労働者健康安全機構 事務管理棟2階
独立行政法人労働者健康安全機構 経理部契約課契約班
電話 044-431-8634

(2) 入札説明書の交付期間、場所、方法及び条件

ア 交付期間

平成30年2月27日から平成30年3月13日までの午前10時から午後5時まで(土曜日、日曜日及び祝日等(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条に規定する行政機関の休日(以下「休日」という。))を除く。))。

イ 交付場所

(1)に同じ。

ウ 交付方法

イにより直接、交付を受ける方法の他、郵送による交付を希望する場合は、イあてに「大阪労災病院構内整備工事入札説明書交付希望」と封

筒に朱書きし、送付先(住所、法人名、担当者名、連絡先のわかるもの)、
担当者の名刺及び簡易書留料金相当額の郵便切手を同封し、アの交付期
間内に必着するよう送付すること。

(3) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

平成30年2月27日から平成30年3月13日まで休日を除く毎日、午前1
0時から午後5時までに(1)に持参すること。ただし、郵送(書留郵便又は宅
配便)の場合は必着とする。

(4) 入札書受領期限及び開札の日時、場所並びに入札書の提出方法

ア 入札書受領期限は、平成30年4月24日 午後2時

イ 開札は、平成30年4月24日 午後2時20分

独立行政法人労働者健康安全機構経理部会議室にて行う。

ウ 入札書の提出は、(1)まで持参すること。ただし、郵送(書留郵便又は宅
配便)の場合は必着とする。

エ 上記ウの郵送による場合は、初度入札の入札書在中の封筒には「1回目」、
再度入札の入札書在中の封筒には「2回目」と回数を記載し、それらをま
とめ別の封筒に入れ、表面に「入札書在中」と記載すること。

4 その他

(1) 契約の手續において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に
限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金は免除。

イ 契約保証金 請負代金の10分の1以上

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚
偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効
とする。

(4) 落札者の決定方法

独立行政法人労働者健康安全機構会計細則第42条の規定に基づいて作成
された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った
者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、
その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると
認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を
乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、
予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格
をもって入札した者を落札者とすることがある。

(5) 配置予定技術者の確認

落札者決定後、CORINS 等により配置予定技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

- (6) 手続における交渉の有無 無。
- (7) 契約書作成の要否 要。
- (8) 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無。
- (9) 関連情報を入手するための照会窓口
3 (1) に同じ。
- (10) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
2 (2) に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (11) 本工事の施工に当たる者は警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、独立行政法人労働者健康安全機構発注工事等から排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (12) 工事請負契約に基づく工事関係者に関する措置請求に受注者が従わないこと等請負契約の履行が不誠実でないこと。
- (13) 詳細は、入札説明書による。